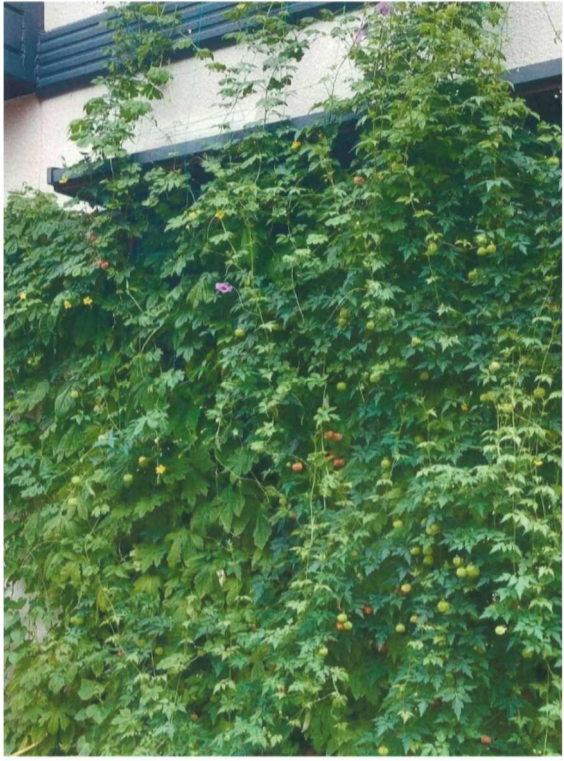


最優秀賞

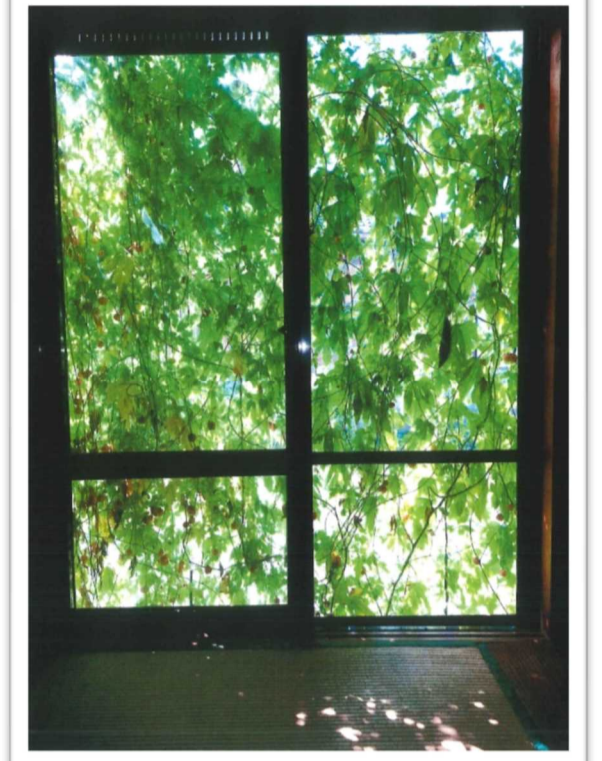
小川 真純 様 (個人の部)



今年もゴーヤ、風船かずら、宿根アサガオのミックスです。それぞれの葉の形容も異なり、相まって緑のカーテンができあがりました



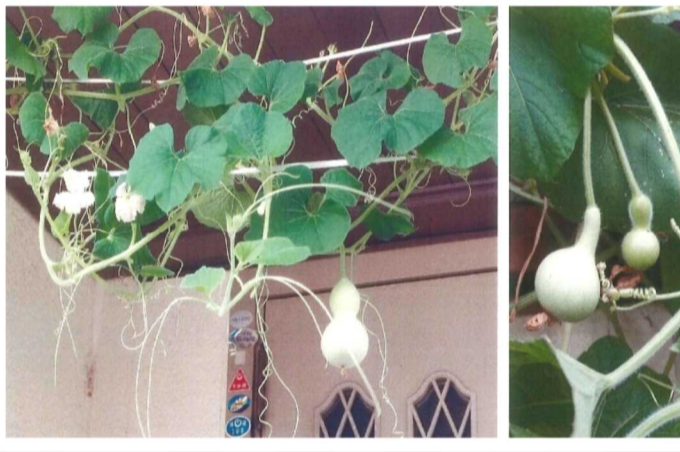
少し暑さが和らぎ遅咲きの宿根アサガオのピンクが色を添えてくれています。



室内から撮影。風船かずらは緑色から茶色の袋になり種を作っています。葉の陰影が涼やかです。



外から見たひょうたん。強烈な西日を遮る大きなしっかりとした葉です。

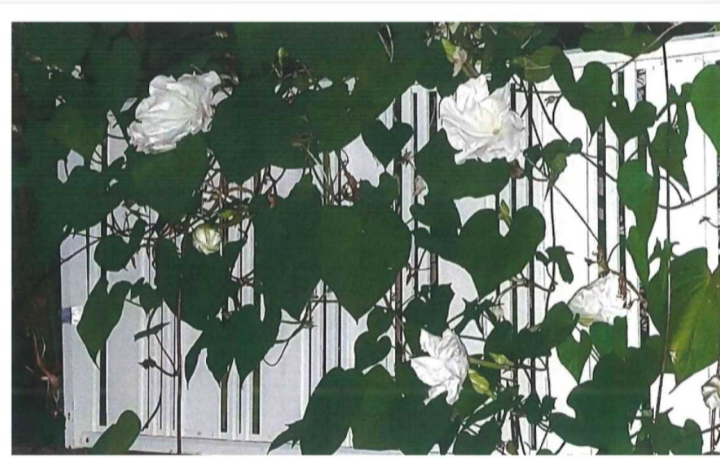


出来立てのひょうたんにはまだ産毛があります。
夜に咲くひょうたんの花も撮影。

玄関にぷら〜り。通りがかりの皆さんと話が弾みます。
巻きひげもユーモラスです。途中から巻く方向を転換して逆さの巻き方に変わるそうです。仲良くアベックでできました。



ひょうたんが孫つるにしか実をつけないと知り、摘芯して枝数を増やしました。リズムカルにぷ〜らぷらしています。



初めてたくさん花が咲きました！

アピールポイント・感想

梅雨時期にはうどんこ病にかかったり、成長する過程が大変でした。何とか大きく育ってくれて初めて実がついた時は本当にうれしかったです。雨が降らず、異常な高温続きの夏に植物は悲鳴を上げ、水をやってもやっても葉焼けをし、ゴーヤの葉は茂っても実が大きくなり、夕顔はつぼみのまま落下。深刻な温暖化に植物も育たないことを実感した夏でした。その中でも初めて挑戦したひょうたんが一番強く元気に育ちました。「みどりのカーテン作り」を通じて猛暑の中、枯れないようにと毎日元気でお世話が出来た事が自分にとってやりがいとなり、喜びとなりました。しかし深刻な地球温暖化問題について考えさせられた今夏でした。この取り組みを通して、市民の皆さまに地球温暖化問題への関心が強まり、普及する事を切に願います。

優秀賞

放課後等デイサービスにこここ 南舞鶴放課後児童クラブ 様（団体の部）

苗をプランターに植え変えて約2週間が経ちました。こんなに生長してきました。



職員オフィス南側の窓のゴーヤ



学童サニールーム東側の窓のゴーヤ



子ども達も涼しくなったころ、毎日水をやってもらっています。



外は強い日差しですが、みどりのカーテンにてガード！



快適にオフィス作業をしています。



今日も大きなゴーヤの収穫です。子ども達も大きさを測りながら満足げです。

どんどん収穫されてきます。親御さん達にも持って帰っていただき、大変好評です。



アピールポイント・感想

みどりのカーテンをオフィス南側の窓と学童のサニールーム南側の窓に設置し、毎日欠かさず水やりを行いました。ゴーヤは順調に育ち、7月中旬頃には実を収穫できるようになりました。収穫したゴーヤはその都度各児童の家庭あるいは、職員宅に持ち帰り、おいしくいただくことができました。子ども達も親御さん達も職員も皆、ゴーヤの生育を楽しく見守ることができたのが大変良かったと思います。

小さな苗から毎日水やりをして面倒を見る事で、こんなに立派なゴーヤになるという事を子ども達も身を持って体験できたことが一番大きな効果だと思います。

優秀賞

学校法人 橘学園（橘幼稚園） 様（学校等の部）



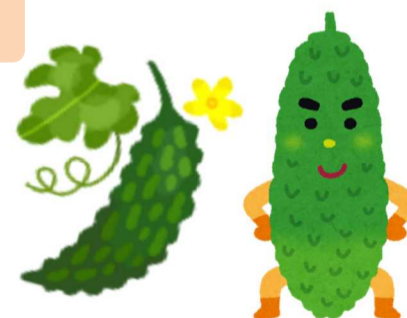
毎朝、ゴーヤに話しかけながら
水やりをしていました。



ゴーヤに作られた影の部分で
観察ケースの虫を覗いて遊んでいます。



みんなで集合写真♪



アピールポイント・感想

園舎に影が出来ることにより、そのスペースで過ごすことも増え、扉の開閉回数が減るなどみどりのカーテンを設置することで、色々な良い効果を得ることができました。

また、子ども達も一緒に苗付けをしたり、日々の水やりを行ったりしたため、それぞれがゴーヤの成長を楽しみにするにつながりました。収穫時には種の色が白や赤があり、なぜ？種の色によって味も違うの？と疑問を持ち、考えながら試食ができました。

今回みどりのカーテンに取り組むことで、カーテンを設置することが省エネに繋がることを知り、それらについてさらに考える機会になりました。今後も色々なことに興味を持てる環境を大切にしていきたいと思えます。

特別賞

日星高校 地域環境研究会 様 (学校等の部)

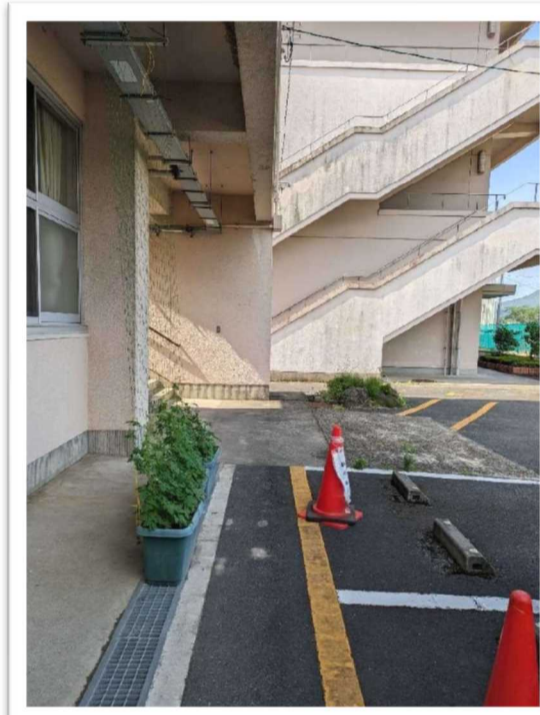
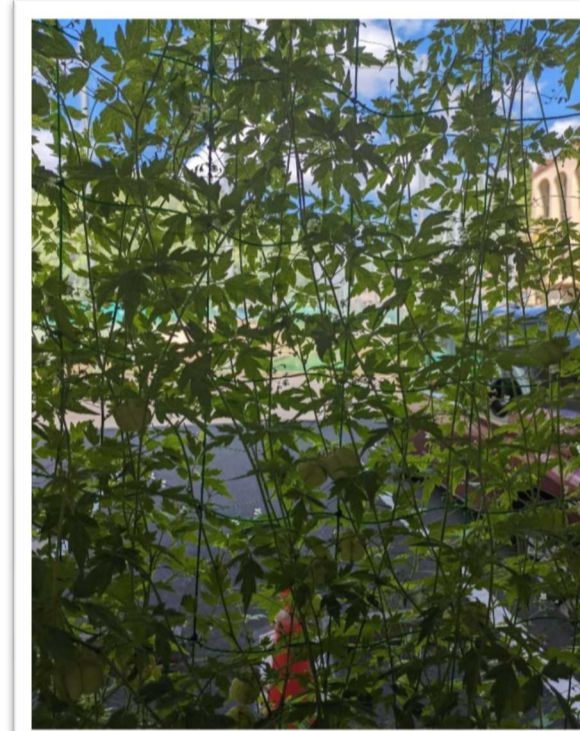


フウセンカズラの種から育てよう！
と2年生の時に教室に保管していた種をまき、12株の苗を準備

1学期終わりには苗からぐんぐん伸びて育ち始めました



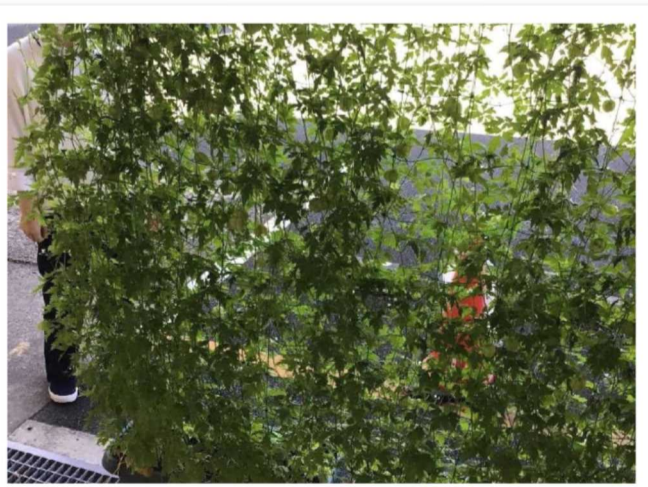
ネットにうまく這わせようと、みどりの弦を確認。作業も癒しにつながります。



通りを行き交う人、駐車場を利用する外部の方、多くの人への癒しを与えるみどりのカーテン



夏休み明け、2学期が始まった頃のみどりのカーテン



教室の中から外の人とみどりのカーテンの話題でおしゃべり



今年は天候の影響か、あっという間に実が茶色になって、早々に種を収穫できた



アピールポイント・感想

6年連続で、東の進学棟の1年生教室前のみどりのカーテンを設置しています。例年通り、今年は何が育つのだろうと、楽しみにくださる生徒教職員の声を耳にしました。

これまで、ゴーヤ、朝顔などのきれいな色の花、オキナワスズメウリ、そして昨年のフウセンカズラなどいずれも苗を植えて育てていましたが、今年は設置を担当する地理受講生達から、昨年収穫したフウセンカズラの種から育ててはどうかという提案をうけ、生徒らが教室に保管していた種をまくところから始めました。初めての種からのみどりのカーテンで、感動、楽しみも増えました。